ごろ寝フローリング

(標準施工要領書)

自然素材の内装材専門メーカー
アトピッコハウス株式会社
〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助 1-2-4
TEL：0467-33-4210 FAX：0467-33-4212
http://www.atopico.com/ info@atopico.com

ごろ寝が気持ちいい　一番素肌に近いフローリング

ごろ寝フローリング　施工要領書

無塗装品、自然塗装品、ＵＶ塗装品（床暖房用は別紙を参照）

はじめに

　この度は、ごろ寝フローリングをご採用頂きましてありがとうございます。
素肌に触れるものだから、より自然で、気持ちいい素材に仕上げました。素材の特徴をご理解のうえ、丁寧な施工をお願い致します。

施工前のご注意ほか

1. ごろ寝フローリングは、直射日光や雨の当らない場所に水平に置いて保管してください。
2. 無垢材は1枚1枚異なる木目・色合いを持っています。
張り始める前に仮並べをし、色柄のバランスを確認してください。
3. 下張り工法（捨張り工法）をお勧めします。
4. 工事に使用する接着剤は、ゼロホルム接着剤AU−01（アトピッコハウス社製）の使用を推奨いたします。
5. 無垢フローリングは調湿性があるため、湿度の変化に応じて伸縮するので施工する場所の湿度になじませてから施工し始めることをお勧めします。
6. 施工する季節によって、スペーサー（定規等）を使用し、必要に応じて 0.3mm 程度の適当な隙間を空けて張ることをお勧めします。

下地合板の施工

１．厚さ１２ｍｍ以上の品質のいい合板を捨張りしてください。合板の継ぎ目は、３ｍｍ～５ｍｍの隙間を空けてください。
２．捨張合板の継ぎ目が同じ位置にならないよう千鳥（交互）に張ってください。
３．捨張合板はしっかりと根太等に固定させてください。（２重床は無垢材の工法として適していません）
４．改正建築基準法に適合した合板（その他の下地材）を使用してください。
５．合板を捨張りしない場合は、不陸がないよう下地調整をキチンと行ってください。

接着剤の塗布

１．ごろ寝フローリングを施工する際には、接着剤と釘を併用してください。
２．接着剤を使用しない場合、床鳴りの原因となります。
３．接着剤が実(さね)の中に入らないように注意してください。
４．改正建築基準法に適合した接着剤（ゼロホルム合接着剤を推奨）を使用してください。
５．接着剤が床表面についた場合は、速やかに灯油等を含ませた布で拭き取ってください。
６．接着剤の使用方法は、メーカーの取扱説明書にしたがってください。
（中央部に一列で塗布する場合と、ビート状に塗布する場合があります）

フローリング張り

１．釘止めは約300ｍｍピッチとしてください。
２．釘は38㎜以上の保持力のある接着剤付きステープルまたは、スクリュー釘等で施工してください。
（フィニッシュネイル、ブラッドネイルの使用はおやめください）
３．冬場は夏場のフローリングの膨張を、夏場は冬場のフローリングの収縮を考慮し、スペーサーなどを利用して、隙間を空けて張るようにしてください。
４．フローリングを実(さね)に入れる際、雄実(おざね)に「当て木」を当てて、それを叩いて入れてください。直接叩くと割れの原因となります。
５．張り始め、張り仕舞(部屋の周辺部等)は、突きつけではなく、差込(巾木下に入れる)施工とし、最低５ｍｍ程度隙間を空けてください。
6．張り込み後は表面保護のため、直ちに防湿養生シートを全面に敷いて養生テープで止めてください。養生テープは粘着力の弱い床専用のものをお使いください。

ごろ寝が気持ちいい　一番素肌に近いフローリング

ごろ寝フローリング　施工要領書

床暖房用全般

はじめに

　この度は、ごろ寝フローリング（床暖房用）をご採用頂きましてありがとうございます。
床暖房をするなら、無垢フローリングが絶対に安心だし、気持ちがいいです。それに丈夫で長持ちします。
素材の特徴をご理解のうえ、丁寧な施工をお願い致します。

施工前のご注意ほか

1. 熱源体が正しく施工されていることを確認して下さい。
2. 熱源体が正常に作動するかどうかを現場責任者に確認して下さい。
3. 施工面が完全に乾燥状態であることを確認してください。
4. 特に湿気の多い地域での施工は、防水、耐湿対策を十分に実施してください。
5. 床暖房用フローリングは、含水率を低く抑えています。
   開梱後は速やかに施工し、施工環境の湿気の影響を受けさせないようにしてください。
6. その他の注意は、通常の施工要領書に準じてください。

下地合板の施工

１. 熱源体と周辺パネルに段差がないか確認して下さい。
　段差があると「踏み鳴り」が生じる場合があります。
２. 水漏れしていないか確認して下さい。下地が高含水率の状態で仕上げ材を施工しますと、「突き上げ」「仕上げ材の変色」の原因となります。
３. その他に関しては、通常の施工要領書に準じてください。

接着剤の塗布

１. 床暖房用接着剤を使用してください。ゼロホルム接着剤ＡＵ－０１（東京ガス床暖房試験合格品）の使用を推奨いたします。（床暖房用接着剤は、木材の伸縮に追随するように作られています）
２. 木工用ボンドなどの水性エマルジョン系接着剤は**絶対**に使わないでください。
３. その他に関しては、通常の施工要領書に準じてください。

フローリング張り

1．施工前に、ごろ寝フローリングを長時間放置することはおやめください。
2．根太位置に釘打ちできるように墨出しをし、割付けて下さい。
3．フローリングは根太と直行するように施工してください。
4．根太への釘止めは股釘等で本根太まで確実に届く長さとし、床暖房用接着剤を必ず併用してください。
5．熱源体が温水式ハードパネルの場合で、釘打ち禁止エリアと根太位置が重なる場合は、釘打ち禁止エリアを避けて釘打ちして下さい。
6．その他の注意は、通常の施工要領書に準じてください。

床暖房用フローリングの特性

ごろ寝フローリング（床暖房用）は、無垢フローリングながら床暖房に耐えうる商品として加工しているものです。
しかし、床暖房使用時に水分を放出して収縮し、多少の隙間が出来ることがあります。
ただし、夏の休止時には、吸湿して膨張し、ある程度目立たなくなります。
天然木ゆえの宿命とご理解ください。
また、少しの隙間も許容できないという方には、無垢フローリング床暖房用はお勧めできない商品です。

また、温湿度変化に伴う伸縮により、小さな床鳴りが発生する場合があります。

自然素材の内装材専門メーカー
アトピッコハウス株式会社
〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助 1-2-4
TEL：0467-33-4210 FAX：0467-33-4212
http://www.atopico.com/　info@atopico.com